

真宗大谷派 慈雲山 瑞蓮寺

慈雲会

〒604-8214

京都市中京区新町通蛸薬師下る

百足屋町375番地

TEL (075)221-4616

zuirenji@hotmail.com

http://www.zuirenji.net/

Shinshū Ōtani-ha

Jiunzan Zuirenji

Jiunkai

慈雲



佛告韋提希
汝是凡夫
心想羸劣
未得天眼
不能遠觀

仏、韋提希（いだいけ）に告げたまわく、「汝はこれ凡夫（ぼんぶ）なり。心想羸劣（しんそうるいれつ）にして未（いま）だ天眼（てんげん）を得ず、遠く觀（み）ることあたわず。」

【觀經】の言葉

お釈迦さまは何故わざわざ「あなたは凡夫である」と言われたのでしょうか。善導大師は次のように解釈しています。当時主流の考え方に韋提希夫人は実は聖者であつて、その聖者が我々の為に凡夫の姿をとつてくださったといふものがあります。その根底には我々のような罪深い者はとても思ひがありません。これは一見もつともらしく聞こえますが、単に自らを卑下しているのであり実は仏様に対して疑いの心を持つているのです。それに対して善導大師は韋提希夫人を我々と同じく業に縛られて苦しんでいる真の凡夫であると見ておられます。ですからお釈迦さまは夫人に対して「あなたは凡夫だ」と言われるのだと。凡夫こそが救いの対象だからなのです。

春の彼岸会法要

さて今年も春の彼岸の時期が近づいてまいりました。左記の通り法要を勤めますのでどうぞお参りください。

日時 三月二十日（水・祝）午後二時

法要並びに法話

講師 若院 浅井正樹

講題 「彼岸会御文（おふみ）法話」

慈雲会総会（会計報告等）

お斎

※今年ほうるう年で彼岸の中日が二十日ですからお間違えの無いように。

※午後一時より納骨室を開けますのでどうぞ法要前に随時ご参詣ください。

お磨きのお願い

今年一年間のお磨きの日程です。

三月十八日（月）午前九時

五月三十日（木）午前九時

八月一日（木）午前八時半

九月十七日（火）午前九時

十一月七日（木）午前九時

十二月二十一日（土）午前九時

所要時間はおよそ一時間半です。

どうぞ多くのおみなさまのご協力をお願いいたします。

法話とお食事の会

― 渉成園にて ―

一昨年発足しました「大谷婦人会瑞蓮寺支部」（現在会員九名、随時募集中）と「瑞蓮寺慈雲会」共催の行事として「法話とお食事の会」を東本願寺の飛び地境内である渉成園（しようせいえん）で執り行います。渉成園といましてもあまり知られていませんが枳殻邸（きこくてい）といえは聞かれた方も多いのではないでしょうか。河原町通と七条通の側に広大な敷地があり美しい回遊式庭園が広がっています。大河ドラマ「光る君へ」で注目されます。光源氏のモデルといわれている源融（みなもとのおと）のゆかりの地でもあります。そこでお話を聞いてから苑内の閨風亭（ろうふうてい）でお弁当をいただきます。改めてご案内致しますが要綱は左記の通りです。

記

日時 四月二十六日（金）

十時半から十三時半

講師 茨田通俊先生（大阪）まんだみちし 講題未定

※インド学の専門ですが、仏教の基本的な事を丁寧に教えていただきます。

編集後記

○今年元旦に大きな地震がありました。まず被害に遭われた方、被災された方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。地震の揺れや衝撃がどれほど大きかったかは想像をはるかに超えるものだったでしょう。瑞蓮寺としましても救援金の勧募をいたします。持参、お参りの際、彼岸会法要の際等いずれの方法でも結構ですのでご支援よろしくお願い致します。

○政治家の資金裏金問題で揺れています。まことに被災地のニュースのあとでこの報道になり、政治家の弁明を聞くたびに情けない思いがいたします。私は特定の政党や党派を支持してはいませんが、一庶民として感じることはありません。昔の人がよく「お天道様が見ている」と言いました。誰にも知られていない、見られていないと思っても本当は何もかも見えているものです。見えない世界を説いていくのは宗教家の役目です。

○振込用紙を同封いたします。会費の納入を宜しくお願い致します。